

2. 第1回市民ワークショップ

(1) グループワークの概要

グループワークは「ワールドカフェ（席替えをする井戸端会議）」の手法を用いて行われました。4～6名のグループに分かれ、「今後、複合施設を作る際、複合施設の魅力を高めるために、あったらいいな、必要だなと思うサービスや施設」について話し合いながら、模造紙に自由に記入しました。

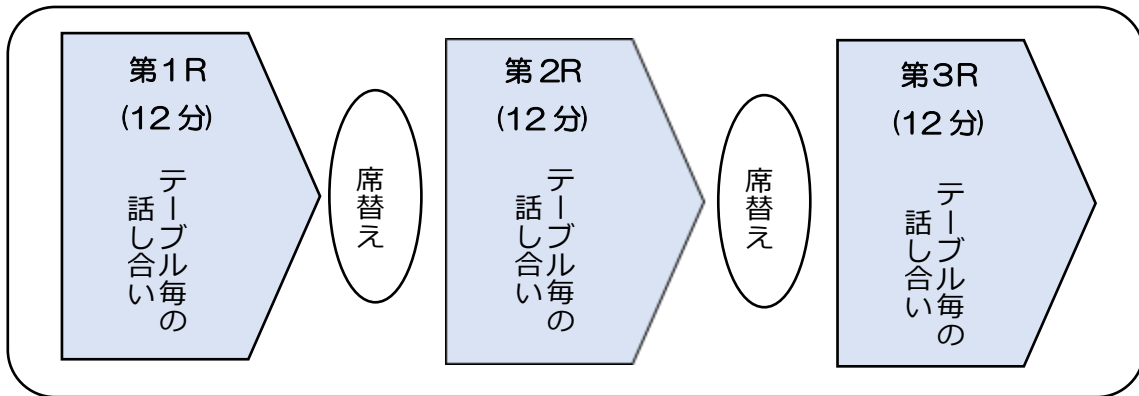
話し合いは、各ラウンド12分とし、第1ラウンド終了後に一人（語り部）を残し、他の人（旅人）は他のテーブルに分かれて第2ラウンドを行ないました。第3ラウンドは、第1ラウンドと同じメンバーで行い、テーマについての意見を深堀りしました。なお、第1ラウンドは年齢の近い世代が同じグループになるようにグループ分けを行ないました。

【グループワークの様子】



【テーマ】複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）を考えよう

【グループワークのイメージ】



【模造紙のイメージ】

Q. 今後、複合施設を作る際、複合施設の魅力を高めるために、あったらいいな、必要だなと思うサービスや施設とその理由。

グループ

【カフェエチケット】
・テーマに沿った内容話す
・一人だけが話し過ぎない
・否定せずに話を聴く
・断定しない
・沈黙を歓迎する
・落書きやメモをする

【補足情報】
・複合施設は、13の施設候補に限定しません。
・上平地区の施設ではなく、上尾市民全体の施設として考えてください。
・書記のように一人が書くのではなく、みんなで発言したこと、思ったことを自由に書いてください
・意見等をついにまとめるのではなく、意見やアイデアを出し合ってください。【発表なし】

(2) グループワークの結果

グループワークの結果、さまざまな「複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）」のアイデアが出されました。これらのアイデアを基に、次の11のキーワード毎に分類しました。

(複数のキーワードに共通するアイデアは、重複して記載しています。)

【11のキーワード】

①災害対策・防災活動

②地域コミュニティ、自治会活動

③遊び・余暇を楽しむ

④福祉・健康

⑤運動・スポーツ

⑥生涯学習,文化・教育

⑦世代間交流

⑧子育て

⑨産業・就労支援

⑩交通・アクセス

⑪その他

【キーワード別 複合施設に望む施設（サービス）】

①災害対策・防災活動

【主なアイデア（抜粋）】

- ・災害に備えた一大拠点←消防署と連携
- ・避難所として活用できる施設
- ・防災設備
- ・災害時の備えがある施設

②地域コミュニティ、自治会活動

【主なアイデア(抜粋)】

- ・無料レンタルスペース、多目的（完全バリアフリー）
- ・地域によって色んな施設がある
- ・地域の人同士で交流したい
- ・自分の地域に関心が生まれるような場所
- ・共有スペースへの貼り出し。”ワークショップ””ボランティア活動”など若者向けに掲示してほしい
- ・災害の施設が整っているといい。→避難所も（地域の力を発揮）

③遊び・余暇を楽しむ

【主なアイデア(抜粋)】

- ・一日中いられる空間→行きやすい
- ・パソコンやスマホがいつでも使える Wi-Fi や充電がほしい
- ・カフェ
- ・サウナ
- ・映画館
- ・ドッグラン
- ・無料レンタルスペース
- ・電子書籍、スマホ→無料で使えるインターネット (パソコン)
- ・フリースペース
- ・気軽に寄れる施設←フードコート
- ・休日に利用できる、休日と平日の利用方法

④福祉・健康

【主なアイデア(抜粋)】

- ・ユニバーサルデザイン
- ・バリアフリー
- ・高齢者向け、子ども向けの施設
- ・ウィークリー (マンスリー) ショップを福祉事業所で行う。公平に順番に。それにより福祉施設も市民も交流の場が広がる。
- ・足の不自由な方などエレベーターの近くにトイレなど必要
- ・デイサービス
- ・診療施設のある施設
- ・社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。
- ・中高年向けにキクチ体操などのジムを有料で開設。柔軟、スタイルアップ目的。

⑤運動・スポーツ

【主なアイデア(抜粋)】

- ・夜遅くまで使えるスポーツ施設
- ・施設を利用するための登録などの作業をなくす or 減らす
→市外の人でも利用しやすい、登録なくても利用 OK
- ・宿泊施設も作る←合宿←中高部活動
- ・あと空手ができる場所がほしい←重要、柔道もしたい、ボクシングもしたい、柔道場もほしい、バドミントンしたい、バスケも
- ・トレーニング設備もほしい
- ・プール

⑥生涯学習、文化・教育

【主なアイデア(抜粋)】

- ・インクルーシブな教育
- ・講座を開設←絵、お料理、ホットヨガ、スポーツ、その他
- ・勉強できるスペースがほしい←図書館だと本を読みたい人の邪魔
- ・絵を描くスペースがあったら嬉しい←(油絵や日本画も)(粘土、彫刻)、道具の貸し出し
- ・騒いでいい図書館←子どもが遊べる場所
- ・無料レンタルスペース
- ・ネット図書館、エンターテイメントの多様性に対応する
- ・フリースペースの所に勉強などができる自習室があると、中高生も利用する為ボランティアをする若者が増えると思う
- ・文化を伝える施設
- ・図書館は取り寄せサービス有、大きい図書館でなくても夜間まで
- ・市民のための展示スペース、ミニコンサート、ホール
- ・取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい
- ・子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい。
- ・古代から昭和までの歴史が学べる施設がほしい。
- ・多目的スペース
- ・専門特化した技術を伝えられる施設、知識を伝えたい、残したい
- ・陶芸の施設
- ・電子書籍の貸し出し
- ・子供向け夏休み教室
- ・セミナー教室

⑦世代間交流

【主なアイデア(抜粋)】

- ・老若男女の交流の場
- ・全年齢対応型、世代で分けない!
- ・カフェスペース→談話の場があるといいなあ!!
- ・無料レンタルスペース
- ・若者を他市から呼び寄せる施設
- ・フリースペース
- ・人が自由に集まれる施設
- ・人が集まらなくても不利益にならない→無難
- ・技術を後世に伝えたい
- ・土日に働く世代が利用しやすい場所にする
- ・平日は時間に余裕がある人がターゲット
- ・現役世代にも魅力ある施設に(カフェ、売店など、夜間)
- ・社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。

⑧子育て

【主なアイデア(抜粋)】

- ・第2のこどもの城←保育施設を足す
- ・公園←緑が多いと良い←子供が遊ぶ場所
- ・こどもは宝！
- ・待機児童、学童、みんなまとめて預かれる施設←送迎、地区によって←上尾全体として出来るかな？
- ・子ども達が使いやすい施設
- ・騒げるキッズスペース
- ・子育て世代に役立つ施設→上尾市が他の自治体の優位に立つ
- ・子どもは地域の宝！
- ・子どもの歓声が聞こえる施設
- ・平日→子育てするママたちの交流の場
- ・小学校が近い、小学生が利用しやすい施設
- ・子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい
- ・保育施設
- ・仕事で得た知識を子どもたちに伝授したい。残していきたい。
- ・子育て支援施設。育児ママに喜ばれる。診療施設のある施設

⑨産業・就労支援

【主なアイデア(抜粋)】

- ・美味しい食堂→川越シェフ→客が増える→お金が増える→ハッピー
- ・地産地消
- ・施設内に畑
- ・カフェスペース←図書館も兼ねる
- ・上尾の名物
- ・観光協会があれば良い
- ・レストラン、カフェスペース←地産地消の話題性←遠くても行ってみたいと思う
- ・産業まつりの設備がほしい
- ・民間活力
- ・道の駅→上尾市の資源を利用し体験出来る（雇用、税収UP）
- ・気軽に寄れる施設←フードコート
- ・レンタルオフィス→民間
- ・サテライトオフィス
- ・地元の人が働ける施設が良い→アルバイト、物売る
- ・就労支援施設
- ・取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい

⑩交通・アクセス

【主なアイデア(抜粋)】

- ・インフラ整備←必須
- ・巡回専用バス←必須
- ・交通不便の解消→(例) レンタルサイクル、半分の大きさにして、半分を別の場所へ?
- ・広めの駐車場が必要
- ・ぐるっとくんの本数を増やして好アクセスに→車がなくても遠方から来やすく
- ・子どもが来やすい安全なルート(高齢者も安心)
- ・道路の環境
- ・わざわざ行く意味
- ・市の中心部へ行きにくい地区がある←車がないと無理←JR線などで分断
- ・駐車料金を取る(大きな駐車場)→施設使用者は無料に
- ・分散、色々なところにあっても良い
- ・アクセスの確立を→確立してからの問題
- ・施設の機能を構造化(ハブ化)→(例)川口市、書類も取れる
- ・レンタル(電動)自転車ステーション
- ・敷地内にバス用ロータリー設置
- ・そもそも公共施設に行かない
- ・市の中心に”複合施設”を作るべき。(交通の利便性などを含め)
- ・必ずしも近所に必要なものでもない
- ・一般の施設はむしろ点在した方がよい。

⑪その他

【主なアイデア(抜粋)】

- ・少しでもコスト削減
- ・一部の地域へのサービスではダメ!
- ・収入増!
- ・上尾の特色の発信
- ・ハードでなくソフトに金をかける
- ・箱物の施設としてはコンパクト→ネット活用で情報提供
- ・ハコモノ行政からの脱却
- ・財政の問題、土地の有効活用、機能の異なる施設を複合化、多機能化することによってさまざまな施設の相乗効果を生み出すことであり、そして何より管理運営の為の人員の削減、スペースの削減。※ランニングコストの低減化、運営側も使用する市民もWIN-WINにしないといけない!
- ・市役所「窓口」機能を各支所に設ける。書類の受理の簡素化。
- ・市の窓口、出先機能、受付だけでよい(24時間、土日)
- ・周辺の市の施設と連携出来ないか?
- ・全国初
- ・周辺の地域も含めて利用可能

- ・利用状況がわかる
- ・市民の声、ワークショップの意見を是非取り入れた施設に！
- ・手続き（電子化）
- ・トイレをきれいに
- ・公共施設は分散配置がいい
- ・少子、高齢化を考え、50年先のニーズを考えて！